

基礎病理学

【Basic Pathology】

担当責任者 教授(第2病理学) 中山 敏幸

教授(第1病理学) 久岡 正典

ねらい 疾患の原因や発生機序と共に、侵された臓器や組織に生じる形態学的変化や機能傷害を理解する。病理学の研究手法の基本は形態学的観察であり、病理解剖学や病理組織学に加え組織化学や免疫組織化学、電子顕微鏡観察、分子病理学などを統合して、様々な病変に見られる特徴を把握し、身体に及ぼす影響についても理解することで、疾患の概念や関連する知識を包括的に習得する。

学修目標

1. 基礎病理学においては、医学全般で用いられる基本的学術用語を習得し、病気の成立に関する生物科学的基本原則を体系的に説明することができる。(Ⅱ-1, Ⅱ-3, Ⅱ-5, Ⅱ-6)
2. 病理学実習においては、剖検や生検、切除材料にみられる肉眼的あるいは組織学的所見を自らの眼で把握し、臓器・組織の病理学的変化を理解して詳述することができる。(Ⅱ-1, Ⅱ-3, Ⅱ-5, Ⅱ-6)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、参考書などを利用して事前に学習しておくこと。
2. 配布された講義資料や参考書などにより講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 筆記・実習試験、小テスト、レポート等を総合的に評価する。
2. 100点満点換算し、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。
3. 試験の出題範囲は以下の通りとする。
 - 1) 第1病理学: 退行性病変、腫瘍、組織診と細胞診
 - 2) 第2病理学: 炎症、循環障害、感染症各担当講座別に試験等を実施する。

○教科書

特に指定しない。

○参考書

北川昌伸監修、仁木利郎・小田義直編、「標準病理学 第7版」2023年、医学書院

小田義直、坂元亨宇、深山正久、松野吉宏、森永正二郎、森谷卓也編、「組織病理アトラス 第6版」2015年、文光堂

青笹克之編「解明 病理学-病気のメカニズムを解く-第4版」2021年、医歯薬出版株式会社

豊國伸哉、高橋雅英監訳、「ロビンス基礎病理学原書11版」2025年、丸善

吉野正、小田義直、坂元亨宇、森井英一編、「カラーアトラス病理組織の見方と鑑別診断 第7版」2020年、医歯薬出版

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R8.12.7	月	1	退行性病変Ⅰ	PS	01	04	05	久岡 正典(1病理)
12.7	月	2	退行性病変Ⅱ・小テスト	PS	01	04	06	久岡 正典(1病理)
12.7	月	3	退行性病変Ⅲ	PS	01	04	07	久岡 正典(1病理)
12.7	月	4	退行性病変Ⅳ・小テスト	PS	01	04	08	久岡 正典(1病理)
12.9	水	2	退行性病変Ⅴ	PS	01	04	09	久岡 正典(1病理)
12.9	水	3	退行性病変Ⅵ・小テスト	PS	01	04	10	久岡 正典(1病理)
12.9	水	4	退行性病変Ⅶ	PS	01	04	11,12	久岡 正典(1病理)
12.9	水	5	炎症Ⅰ	PS	01	04	15	片瀬 瑛介(2病理)
12.9	水	6	炎症Ⅱ	PS	01	04	15	片瀬 瑛介(2病理)
12.9	水	7	炎症Ⅲ	PS	01	04	16	片瀬 瑛介(2病理)
12.9	水	8	炎症Ⅳ	PS	01	04	16	片瀬 瑛介(2病理)
12.10	木	5	腫瘍Ⅰ	PS	01	04	19	久岡 正典(1病理)
12.10	木	6	腫瘍Ⅱ・小テスト	PS	01	04	20,21	久岡 正典(1病理)
12.10	木	7	腫瘍Ⅲ	PS	03	04	04	久岡 正典(1病理)
12.10	木	8	腫瘍Ⅳ・小テスト	PS	01	04	22	久岡 正典(1病理)
12.14	月	2	腫瘍Ⅴ	PS	01	04	23	久岡 正典(1病理)
12.14	月	3	腫瘍Ⅵ	PS	01	04	24	久岡 正典(1病理)
12.14	月	4	腫瘍Ⅶ・小テスト	PS	03	04	01	久岡 正典(1病理)
12.16	水	1	炎症Ⅴ	PS	01	04	17	片瀬 瑛介(2病理)
12.16	水	2	炎症Ⅵ	PS	01	04	17	片瀬 瑛介(2病理)
12.16	水	3	炎症Ⅶ	PS	01	04	18	片瀬 瑛介(2病理)
12.16	水	4	炎症Ⅷ・小テスト	PS	01	04	18	片瀬 瑛介(2病理)
12.21	月	3	組織診と細胞診Ⅰ	PS	03	04	06	名和田 彩(1病理)
12.21	月	4	組織診と細胞診Ⅱ・小テスト	PS	03	04	06	名和田 彩(1病理)
12.23	水	1	感染症Ⅰ	PS	03	03	5	島尻 正平(2病理)
12.23	水	2	感染症Ⅱ	PS	03	03	6	島尻 正平(2病理)
12.23	水	3	感染症Ⅲ	PS	03	03	7	島尻 正平(2病理)
12.23	水	4	感染症Ⅳ・小テスト	PS	03	03	8	島尻 正平(2病理)
R9.1.6	水	1	循環障害Ⅰ	PS	01	04	13	中山 敏幸(2病理)
1.6	水	2	循環障害Ⅱ	PS	01	04	13	中山 敏幸(2病理)
1.6	水	3	循環障害Ⅲ	PS	01	04	14	中山 敏幸(2病理)
1.6	水	4	循環障害Ⅳ・小テスト	PS	01	04	14	中山 敏幸(2病理)
1.13	水	4	基礎病理学 試験 (1病理)	PS	03	04	07	久岡 正典(1病理)
1.21	木	2	基礎病理学 試験 (2病理)	PS	01 03	04 03	13-18 05-08	中山 敏幸(2病理)

(2)実習

講義:6208コンピュータ実習室(大)

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R8.12.11	金	5	退行性病変Ⅰ	PS	01	04	05	1病理全教員
12.11	金	6	退行性病変Ⅱ	PS	01	04	06	1病理全教員
12.11	金	7	退行性病変Ⅲ	PS	01	04	07	1病理全教員
12.11	金	8	退行性病変Ⅳ	PS	01	04	08	1病理全教員
12.14	月	5	退行性病変Ⅴ	PS	01	04	09	1病理全教員
12.14	月	6	退行性病変Ⅵ(レポート提出)	PS	01	04	10-12	1病理全教員
12.14	月	7	腫瘍Ⅰ	PS	01	04	19	1病理全教員
12.14	月	8	腫瘍Ⅱ	PS	01	04	20-23	1病理全教員
12.15	火	5	腫瘍Ⅲ	PS	01	04	24	1病理全教員
12.15	火	6	腫瘍Ⅳ	PS	03	04	01	1病理全教員
12.15	火	7	腫瘍Ⅴ	PS	03	04	04	1病理全教員
12.15	火	8	腫瘍Ⅵ(レポート提出)	PS	03	04	06	1病理全教員
12.16	水	5	炎症Ⅰ	PS	01	04	15	片渕 瑛介(2病理)
12.16	水	6	炎症Ⅱ	PS	01	04	16	片渕 瑛介(2病理)
12.16	水	7	炎症Ⅲ	PS	01	04	17	片渕 瑛介(2病理)
12.16	水	8	炎症Ⅳ	PS	01	04	18	片渕 瑛介(2病理)
R9.1.4	月	5	感染症Ⅰ	PS	03	03	5	島尻 正平(2病理)
1.4	月	6	感染症Ⅱ	PS	03	03	6	島尻 正平(2病理)
1.4	月	7	感染症Ⅲ	PS	03	03	7	島尻 正平(2病理)
1.4	月	8	感染症Ⅳ	PS	03	03	8	島尻 正平(2病理)
1.8	金	1	循環障害Ⅰ	PS	01	04	13	中山 敏幸(2病理)
1.8	金	2	循環障害Ⅱ	PS	01	04	13	中山 敏幸(2病理)
1.8	金	3	循環障害Ⅲ	PS	01	04	14	中山 敏幸(2病理)
1.8	金	4	循環障害Ⅳ	PS	01	04	14	中山 敏幸(2病理)